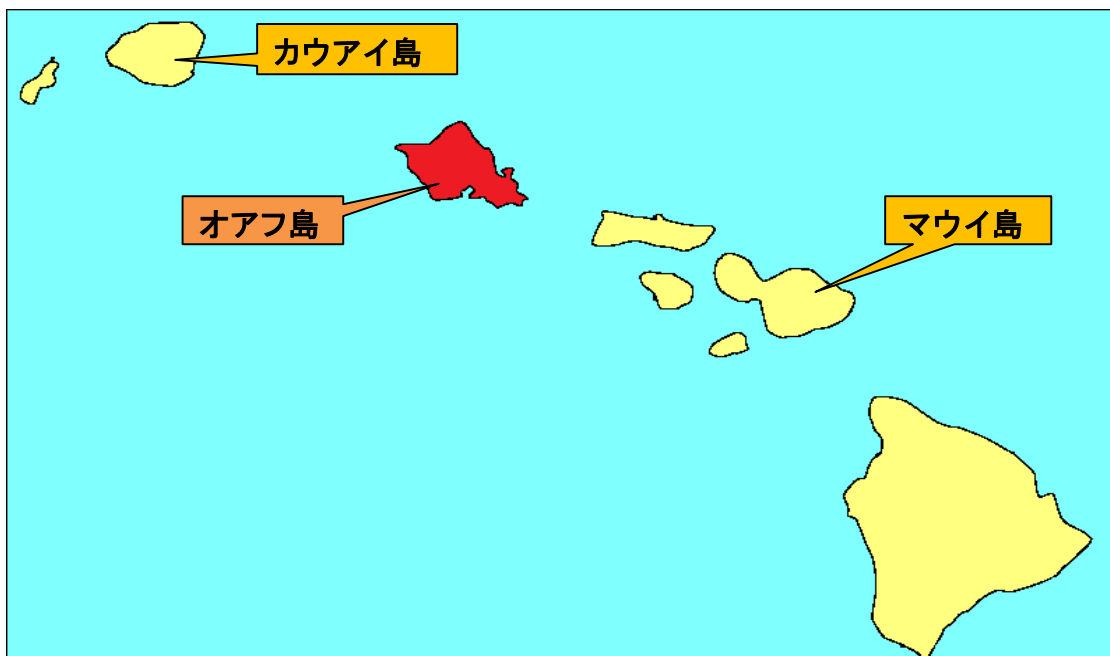


## 米国ハワイ州オアフ島でデング熱が発生

2011年3月28日 ProMED 情報(Hawaii News Now)



ハワイ州の保健担当者は、オアフ島のパールシティ Pearl City 地区でのデング熱患者 4 名の発生を受け、すべての住民に対し注意を呼びかけています。患者 4 名は 3 名の家族とその隣人ですが、2 月末に発病しその後回復しています。また、周辺住民約 70 名を対象に、感染の有無を確認するため血液検査が実施されました。

同州ではポリネシアや中央アメリカに滞在しデング熱ウイルスに感染した者が、帰国後に発病する事例が一般的ですが、本事例は、全ての患者に渡航歴がないことから、海外への旅行をした者によって病気が持ち込まれ、島内にいる蚊の媒介により感染したと保健担当者は述べています。

〔ProMED 調整者〕

本事例は、患者 153 名が発生した 2001 年の流行以降、ハワイ州内で蚊に刺咬され感染した初めての報告です。当時は、マウイ島、オアフ島、カウアイ島で患者が発生し、マウイ島でデング熱を流行させたのはヒトスジシマカで、ネッタシマカは 1940 年代にオアフ島から駆逐されています。